２０１６年２月２３日

中部電力株式会社

中部電力グループ　経営ビジョン［概要版］

1　はじめに

このたび策定した「中部電力グループ 経営ビジョン」は、電力・ガスシステム改革をはじめとする大きな事業環境変化の中で、お客さま・社会からの信頼と期待に応え、選ばれ続けるために、私たちの決意と目指す企業グループの姿を改めて掲げたものです。

私たち中部電力グループは、くらしに欠かせないエネルギーをお届けする事業者として、地球環境に配慮した良質なエネルギーを、安全・安価で安定的にお届けするという「変わらぬ使命の完遂」と同時に、それを礎として、時代の変化を見据えた「新たな価値の創出」に挑戦し続けてまいります。

2　中部電力グループの目指す姿

事業環境の変化を、次の成長に向けたチャンスととらえ、新たな発想で「新しい中部電力グループ」を創り上げていきます。

中部電力グループの「目指す姿」

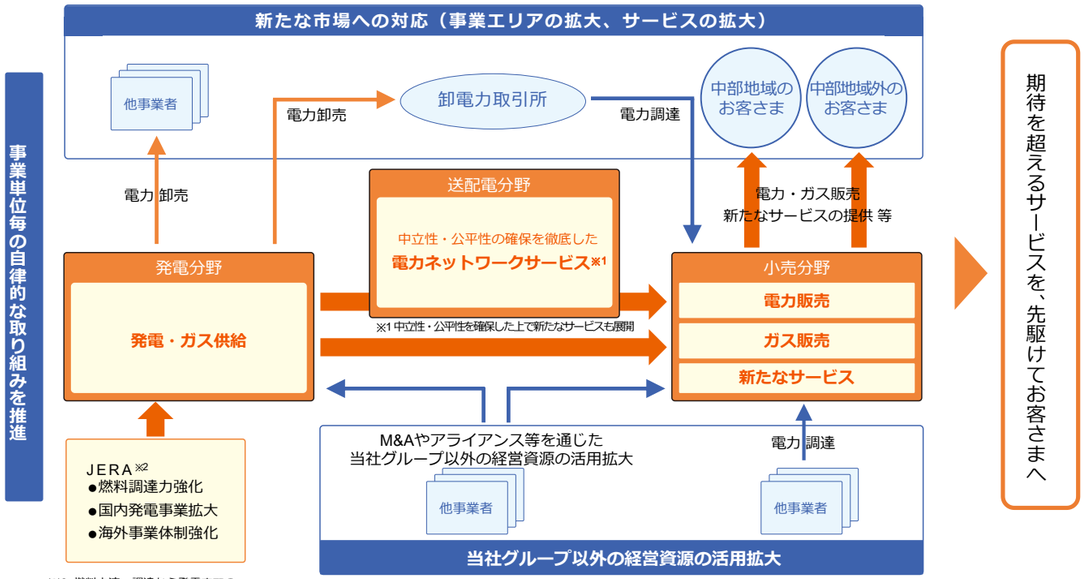
期待を超えるサービスを、先駆けてお客さまへお届けするリーディングカンパニーとして、
「一歩先を行く総合エネルギー企業グループ」を目指します。

新たな具体方針

- **地球環境に配慮した、良質なエネルギーを安全・安価で安定的にお届け**します。
- お客さまとともに最適なエネルギー利用を追求し、他社に先駆けて**新しい魅力的な商品・サービスを創出**します。
- 培ってきた経営資源・ノウハウを活用し、**国内外で事業領域を拡大、新たな価値を創出**します。
- 国内外の競合他社を上まわる**トップレベルの技術力、サービス力、マネジメント力を磨いて**いきます。

3　新たなビジネスモデルの構築

「目指す姿」の実現に向けて、全ての事業単位において自律的な取り組みを推進し、新たな市場に対応するとともに、M&A やアライアンスなどの機会も積極的にとらえ、グループ会社も含めた内外の経営資源を最適に組み合わせ活用していきます。



※2 燃料上流・調達から発電までのサプライチェーン全体に関わる中部電力と東京電力の合弁会社

4　事業基盤の一層の強化

<環境経営の徹底>

国の長期エネルギー需給見通しで示された電源構成※やエネルギー自給率の向上、温室効果ガス削減目標の達成に向けて、原子力発電所の再稼働に向けた取り組み等を進め、原子力発電の継続的な活用を図るとともに、省エネの推進等、需給のあらゆる段階で取り組みを強化し、引き続き低炭素社会の実現に向けて努力していきます。

※　長期エネルギー需給見通し（2030 年時点）
［省エネ目標］対策前比 17%減　　［電 源 構 成］：再エネ 22～24%、原子力 22～20%、LNG27%、石炭 26%、石油 3%

発電分野	送配電分野	小売分野
最適なエネルギーミックスの追求、省エネの推進		
原子力発電の継続的な活用 世界最高水準の火力発電効率の実現 再生可能エネルギーの活用拡大 海外における高効率なエネルギー事業の展開	送配電損失率の低減 再生可能エネルギーの大量導入を可能とする電力ネットワークの整備・高度化、需給運用最適化	省エネ・省CO_2コンサルティングサービス 最適なエネルギー利用を提案するトータルエネルギーソリューション

<先端技術の活用・開発>

急速に進展する技術革新をとらえ、ICT をはじめとする新たな技術を融合・活用し、お客さま向けサービス・機器の開発などの事業基盤の強化・高度化に繋げるとともに、新たなエネルギー源に係る研究開発などを加速していきます。

5　カンパニーの目指す姿

「エネルギーの安定供給を支えていく」との高い使命感のもと、それぞれの分野で自律的に、「目指す姿」の実現に向けた取り組みを展開します。

発電分野

国内最大級の事業規模・世界最高水準の技術力を追求し、グローバル市場を勝ち抜く

- お客さまに国際競争力あるエネルギーの安定的な供給
- 中部エリア外の電源・ガス源確保を通じた事業拡大
- 海外発電・エネルギーインフラ事業、燃料調達を基盤とする事業の拡大
- 再生可能エネルギーの活用拡大

送配電分野

優れた電力ネットワークサービスの提供を通じ、お客さまの信頼、期待に応え、地域の発展を支える

- 良質な電気の安全・安価で安定的なお届け
- 高度な電力ネットワークサービスの実現
- 効率的なエネルギー利用への貢献と新たなエネルギービジネスの展開

小売分野

ガス＆パワーを中心とした総合エネルギーサービスの提供を通じ、お客さまに選ばれ続ける

- お客さまにより一層「ご満足」いただける最良のサービスの提供
- 他社に先駆けた新しい取り組みへの挑戦

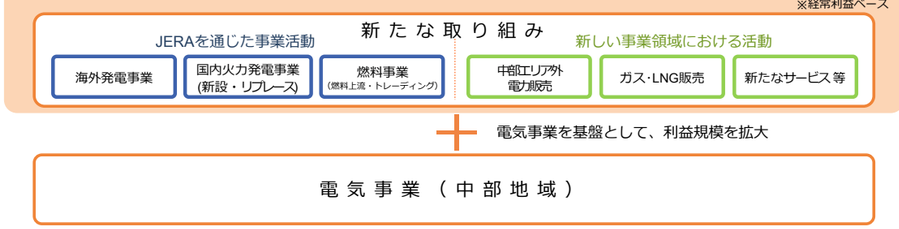
共有する使命感

中部電力グループが全ての事業単位で共有する「エネルギーの安定供給を支えていく」という高い使命感

6　２０３０年時点の定量的な目指す姿

JERA を通じた事業活動や、中部エリア外の電力販売などの「新たな価値の創出」に向けた取り組みにより、これまでの電気事業からの利益とは別に、１，６００億円以上（２０３０年時点）の新たな利益獲得を目指します。

「新たな価値の創出」に向けた取り組みにおいて**1,600億円以上**の新たな利益獲得※を目指します。
※経常利益ベース



中部電力グループは、中部地域における電気事業を基盤として、新たな事業領域の拡大を図り、期待を超えるサービスを、先駆けてお客さまへお届けする「一歩先を行く総合エネルギー企業グループ」として、持続的な成長を達成していきます。

以　上